



2019年1月

あおぞら保育園
あおぞら第2保育園
あおぞら谷津保育園
あおぞら菅田保育園

あけましておめでとうございます。
今年1年が皆さまにとって ころもからだも健康な年になりますように！

アールエス RSウイルス感染症 ご存知ですか？

毎年冬から春にかけてインフルエンザに先だって、流行のピークを迎える乳幼児中心のかぜ「RSウイルス感染症」。RSウイルスの感染力は非常に強く、2歳頃までにほぼ100%の子どもがかかると言われていてます。一度かかっても免疫ができません、何度でも感染します。大人は鼻水が出る程度で、子どもでも軽い発熱などで済むことが多いですが、**2歳以下の乳幼児では、細気管支炎、肺炎を発症し、特に6か月以下の乳児では入院加療を必要とすることが珍しくありません。免疫不全児、低出生体重児や呼吸器・循環器に基礎疾患をもつ乳幼児は重症化しやすく特に注意が必要です。**

RSウイルスから肺炎や気管支炎を発症した乳児は、小児ぜんそくを発症しやすいといわれています。

症状は？

RSウイルスは接触や飛沫を介して気道に感染し、2～8日の潜伏期の後、発熱、鼻水、咳などで発症、通常7～12日で軽快します。喘息のような咳で治りにくのが特徴です。

《注意が必要な症状》

- ◎機嫌が悪い、顔色が悪い
- ◎呼吸数が多くなる（通常40回/分→60回/分）
- ◎母乳や水を飲まない
- ◎痰がつまってゼイゼイするような咳がでる
- ◎苦しそうに呼吸をする

新生児や月齢の低い乳児のRSウイルス感染症は家族からと思われる感染がほとんどです。大人には“ただの風邪であっても、小さな子どもたちにとっては重い病気になることがあります。RSウイルス感染症の流行するこれからの季節、みんなが元気にすごせるように気をつけたいですね！

予防は？

手洗いと咳エチケットが大切です。

自分が感染しないためにも、他の人を感染させないためにも、いつも正しい手洗いをしっかり行いましょう。

咳エチケットとは？ ウイルスを含む飛沫が飛び散るのを防ぐ方法です。

（飛沫とは、咳やくしゃみなどによって、口や鼻から飛び散る細かいしぶきのこと）

*咳やくしゃみをするときには、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。

（可能であれば1m以上離れましょう）

*痰や鼻汁を含んだティッシュは、すぐにフタのあるゴミ箱などに捨てましょう。

*症状のある人は正しくマスクを着用し、感染防止に努めましょう。



『予防接種』はすすんでいますか？

母子手帳を開いて 確認してみましょう！

横浜市では、平成 26 年 4 月より生後 2 か月、1 歳、3 歳、小学校入学 1 年前、9 歳、11 歳となる日を
目安にご自宅に予防接種の案内書類及び予診票が送付されています。

予防接種名		接種をお勧めする年齢(標準の接種年齢)と接種方法		チェック☑
定期接種	Hib(ヒブ)	初回	生後2か月～7か月未満の間に接種開始し、生後12月までに27～56日の間隔で3回	
		追加	初回接種終了後、7か月～13か月の間に1回	
	小児用肺炎球菌	初回	生後2か月～7か月未満の間に接種開始し、生後12月までに27日以上の間隔で3回	
		追加	生後12か月～15か月の間に初回接種終了後、60日以上の間隔で1回	
	B型肝炎	1回目	生後2か月～3か月の間に27日以上の間隔で2回	
		2回目		
		3回目		1回目接種後、139日以上の間隔で1回(生後7か月～8か月)
	四種混合(DPT-IPV) ・ジフテリア ・百日せき ・破傷風 ・ポリオ	1期 初回	生後3か月～12か月の間に 20日～56日の間隔で3回	
		1期 追加	初回接種終了後、12か月～18か月の間に1回	
	BCG		生後5か月～8か月未満の間に1回	
麻しん風しん混合(MR)	1期	生後12か月～24か月未満の間に1回		
	2期	小学校入学1年前の4月1日から入学の年の3月31日までの間に1回		
水痘	初回	生後12か月～15か月未満の間に1回		
	追加	初回接種終了後、6～12か月の間に1回		
日本脳炎	1期 初回	3歳中に6～28日の間隔で2回		
	1期 追加	4歳中に1回(1期初回接種終了後おおむね1年後)		
任意接種	おたふくかぜ	1回目	1歳になったらMR(麻しん風しん混合)ワクチンの次、あるいはMRワクチンと同時に、できるだけ早く受けましょう。地域で流行している時や、保育園に入園するなどでかかりやすい時は、1歳前でも接種することがあります。最近、1歳すぐに接種すると無菌性髄膜炎がたいへん起こりにくいことも分かってきました。	
		2回目	1回目の接種後2～6年たった2回目を接種するのがおすすめです。	

予防接種を受けられましたら
保育園に、予防接種名、日時をお知らせください。

児童健康台帳に転記し、管理しています。

関連ホームページ

ア 横浜市保健所(予防接種のページ) : 予防接種に関する情報が掲載されています。



QRコードが読み取れない場合は
横浜市保健所 予防接種 で検索

イ 横浜市衛生研究所 : 感染症に関する情報などが掲載されています。



QRコードが読み取れない場合は
横浜市衛生研究所で検索

【電話でのお問い合わせはこちらまで】

横浜市予防接種コールセンター

横浜市が実施している予防接種に関するご質問にお答えします。
お気軽にご相談ください。

* 定期接種のスケジュールについて聞きたい
* 予防接種の案内(予診票(接種券))はいつ届きますか? など

TEL: 045-330-8561

FAX: 045-664-7296

受付時間: 9時～17時(土日祝日・年末年始除く)

出典: 横浜市保健所ホームページ、横浜市予防接種のしおり平成 30 年 10 月、www.know-vpd.jp/

☆医師の登園許可証明書及び保護者の登園届および、おたよりのバックナンバーは、

yokohama aozora 検索

または

社会福祉法人 あおぞら 検索